

供 覧	市長	副市長	部長	次長	課長	主幹	技師	担当
	[Redacted]							

受理 しましたので報告します。

狭山市長 小谷野 剛 殿

令和2年 3月 13日

入曽駅周辺整備事業に係る要望書

入曽駅周辺整備事業が計画され、入曽の「まちづくり」が始まることに多くの住民が期待を寄せているところです。特に「入曽駅」を日常的に利用しております入曽南地区の東急台自治会員にとりましては、当該整備事業の中で、「駅舎の橋上化」に強い関心があります。市と西武鉄道との基本契約では、橋上化に伴い、現行の東西改札口は閉鎖される方向とお聞きしております。

閉鎖された場合、利便性が極端に悪化することが予想されます。

つきましては、東急台自治会員からの署名を添えて、下記の事項につきまして整備事業を推進する中で特段の御配慮を賜りたく、要望いたします。

要望事項	入曽駅現状改札口を存続させてほしい。
要望理由	<p>① 橋上改札に統一されることとなると、高齢者・障害者にとってホームへのアクセスが不便となり、電車への乗降について現状と比較して多くの時間を費やすこととなると想定される。</p> <p>② 入曽駅より南部の住民にとって駅前ロータリーの開設や旧入間小学校跡地への商業施設誘致により県道50号線の月見野交差点手前より入曽交差点まで混雑が見込まれ、駅ロータリーへの到着まで時間がかかると想定される。</p> <p>③改札口を残すことにより、出入口が二か所になり、全体の混雑が緩和される。</p>

狭山市水野218-21

東急台自治会

代表 自治会長 [Redacted]

この写しは、狭山市情報公開条例に基づき作成したものです。

受付
第 88 号
2.3.17
都市計画課